

浅井北だより



☆よく考え自ら学ぶ子 きまり正しく心豊かな子 健康でたくましい子☆令和4年 6月号

☆自分から 相手の目を見て 相手に届く あいさつをしよう☆

5月9日（月）から13日（金）までは、浅井4校あいさつ運動でした。久しぶりに浅井中学校より本校の卒業生たちが、挨拶を呼びかけるために参加をしてくれました。コロナ禍でなかなか言葉を交わす機会がありませんでしたが、中学生らしい落ち着いた姿に成長が感じられ、嬉しく思いました。登校した子どもたちは、中学生のお兄さんお姉さんからの挨拶に、恥ずかしそうにしながらも、嬉しそうに応えていました。

また、今年度も、児童会の子どもたちが知恵を絞り、あいさつ運動について、オンラインで全校に呼びかけをしました。そして、あいさつ運動が始まると、児童会の子どもたちは挨拶を呼びかけるメッセージの入ったかぶり物をかぶり、登校時に挨拶を呼びかけました。見守り隊の方からも「自分で考えた言葉が入っているのはいいね」「手作りは温かい感じがするね」とお褒めの言葉をいただきました。



あいさつ運動最終日の朝には、PTA実行委員の皆さんも校門にて、挨拶を呼びかけてくださいました。皆さんの温かな挨拶と笑顔に、子どもたちも嬉しそうな表情で挨拶を交わしていました。

現在、昇降口の掲示板には、各学級で取り組んだあいさつ運動の記録が掲示されています。各学級の取り組みの成果や振り返りのコメントに対して、児童会の子どもたちからのコ

メントが書かれています。互いの言葉を通して、できたことや、頑張れたことを認め合い、たたえ合う様子が伝わり、見てみると温かな気持ちになります。こうした活動を通して、自分たちでよりよい浅井北小にしていこうとする子どもたちの思いをこれからも大切に育てていきたいと思いました。また、様々な人たちとの交流が、子どもたちの心の成長には欠かせないことを再認識いたしました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

